

各研究参加医療機関で診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問い合わせ下さい。

① 研究課題名	血糖コントロール不十分な 2 型糖尿病に対するインクレチン関連薬(シタグリプチン・エクア・ネシーナ)の長期有用性の検討		
② 実施予定期間	2011年 11月 ~ 2020年 6月		
③ 対象患者	①インクレチン関連薬(DPP-Ⅳ阻害薬および GLP-1 受容体作動薬)による治療が必要と考えられる 2 型糖尿病患者 ②20 歳以上 80 歳未満の外来患者(男女不問)		
④ 期間	登録期間：2011年 11月 1日~2012年 6月 30日 追跡期間：2011年 11月 1日~2020年 6月 30日		
⑤ 実施診療科	山口大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科と各研究参加医療機関		
⑥ 研究責任者	氏名	谷澤幸生	所属 山口大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科
⑦ 使用する資料等	診療録(性別や年齢などの患者さんの背景情報、血液検査のデータ、尿検査のデータを収集します。)		
⑧ 研究の意義	インクレチン関連薬(DPP-Ⅳ阻害薬および GLP-1 受容体作動薬)による治療による有効性ととも安全性について検討します。		
⑨ 研究の目的	インクレチン関連薬(DPP-Ⅳ阻害薬および GLP-1 受容体作動薬)による治療を選択した 2 型糖尿病患者さんについて、HbA1c 変化量などを指標として有効性(効果の持続性)を検討するとともに、安全性についても評価を行います。		
⑩ 研究の方法	血液検査の結果、および診療情報、個人識別情報を除去して符号化(連結可能匿名化)し、集計・統計解析します。		
⑪ 倫理審査	倫理審査委員会承認日(大学)	2011年 10月 26日	
⑫ 結果の公表	学術論文等で発表します。		
⑬ 個人情報 の保護	使用するデータは個人が特定できる情報は無いと想定されます。 もし、個人が特定できる情報を含んでいる場合は、匿名化し使用するため、プライバシーは保護されます。なお、発表の段階においても個人が特定できる情報の公表はありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 資金源	山口大学糖尿病・内分泌内科の奨学寄付金を用いて実施します。		
⑯ 利益相反	ありません。		
⑰ 問い合わせ先	山口大学糖尿病・内分泌内科 松村卓郎 永尾優子 江本政広 谷澤幸生		
	電話	0836-22-2252	FAX 0836-22-2342

研究参加医療機関

山口大学医学部附属病院第三内科

谷澤幸生、永尾優子、松村卓郎

山口大学医学部附属病院以外の関連病院（五十音順：敬称略）

岩国市医療センター岩国医師会病院 佐々木輝昌

宇部興産中央病院 湯尻俊昭 井本忍 宮本幸子

山陽小野田市民病院 豊重充広

国立病院機構関門医療センター 佐藤譲 鶴政俊 松井久未子 徳永舞

済生会山口総合病院 藤田直紀 村木和彦

社会保険下関厚生病院 野田薫 縄田涼平 松永仁恵

周南市立新南陽市民病院 松谷朗 中森芳宜 田上耕蔵 林俊輔

JA山口厚生連周東総合病院 鈴川宗弘 石堂亜希

JA山口厚生連長門総合病院 香月憲作 秋山優

JA山口厚生連小郡第一総合病院 野見山淳 中林容子

総合病院社会保険徳山中央病院 畑尾克裕 山下浩司 松隈雅史

光市立総合病院 松田万幸 竹田孔明

山口県立総合医療センター 井上康 高橋徹 富永貴元 廣重俊典

労働者健康福祉機構山口労災病院 矢賀健 東野洋一 松原淳 野見山隆太

あやめ内科 綾目秀夫

安藤内科医院 安藤慎太郎

いのうえ内科クリニック 井上祐介

ウェルネスクリニック 大久保正士

ざいつ内科クリニック 財津謙

たお内科クリニック 田尾健

医療法人 フジイ内科医院 藤井新也

やの内科 矢野秀

綿田内科病院 綿田敏孝

阿知須共立病院 松村卓郎

岡病院 太田康晴 梶邑泰子

尾中病院 奥屋茂 宮崎睦子

斎木病院 植田浩平 田口昭彦

三田尻病院 藤本留理子

美東病院 畠中涼子

美祢市立病院 田部勝也